

平成26年(2014年)

1 / 25

•発行(毎月10・25日)/西宮市役所:〒662-8567 六湛寺町10-3 ☎0798-35-3151(代表) •ホームページ <http://www.nishi.or.jp/>  
•編集/政策局市長室広報課 ☎0798-35-3400 ☐vo\_kouhou@nishi.or.jp •携帯サイト「ふろむ西宮」<http://www.nishi.or.jp/i/>

1427号

## 今号の主な記事

- ◇私立幼稚園児を募集 ..... 2面
- ◇南海トラフ巨大地震の新浸水想定図を公表 ..... 3面
- ◇税務署以外で平成25年分確定申告会場開設 ..... 4面
- ◇西宮国際交流デーを開催 ..... 5面
- ◇スポーツの力で西宮を元気に!シンポジウム ..... 7面
- ◇保健だより ..... 8面



核家族化の進行や女性の社会進出などの社会情勢の変化により、子育てに関するニーズが高まっています。市は、子育て家庭を支え、次代を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、子育てにやさしいまちづくりを進めています。今号では、これまでの取り組みと今後の方針についてお知らせします。

# 全力で子どもの成長サポート

## 子育てするなら西宮

### 問合せ先

子育て企画課(0798-35-3121)、☆印の  
(0798-35-3889)  
記事は、学事・学校改革課



新施設は5階建て、面積は約4200平方㍍になります

### 今後の取り組み 「こども支援局」新設

新制度の施行に向けて、本市では、昨年8月に設置した「西宮市子ども・子育て会議」での審議や昨年11月に実施の「西宮市子ども・子育て支援事業計画作成のためのアンケート調査」の結果など、子育て中の皆さんのニーズを踏まえ、「西宮市子ども・子育て支援事業計画(仮称)」の策定に取り組んでいます。

また、家庭や地域を取り巻く環境の変化に的確に対応し、子育て支援を効果的、総合的に推進していくため、今年4月には「こども支援局」を新設します。併せて、新制度への円滑な移行のための体制の強化を図ります。

今後も、多様化する子育てニーズに柔軟に対応しながら、「子育てするなら西宮」を理念とした、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいきます。

◀ 2面で引き続き、子育て支援事業などを紹介

子どもたちの発達に手厚い支援を  
児童発達支援センター等  
施設を整備

西宮市立わかば園と西宮市スクーリングサポートセンターを複合化し、子どもたちの発達過程で生じるさまざまの相談、診療・リハビリ、地域や学校・幼稚園・保育所などの支援を行うほか、気軽に立ち寄れるサロンを設置するなど、子どもの成長に寄り添いながら、乳幼児から18歳までの子どもたちのさまざま課題に対応して、切れ目のない一貫した支援を行います。

◎保育士の配置基準等の向上  
本市では、保育所の児童数に対する保育士を国基準よりも手厚く配置しています。  
1・2歳児は国基準の6対1(児童6人に対し保育士1人)に対して5対1とし、4・5歳児については国基準の30対1に対して20対1としています。また、乳児室の面積も国基準の2倍を要件としています。

◎病児・病後児保育  
急速な病気やけがなどで集団

生活が困難な小学3年生までの児童を一時的に預かっています。

◎休日保育を実施  
保護者が就労などにより日曜・祝日等に児童を家庭で保育できない場合に、保育を行います。本市では、平成26年4月に開園予定の戸崎町の保育園で実施を予定しています。

◎一時預かり  
市内14カ所の保育所で在園児以外の児童を対象に、時間単位などで預かり保育を実施しています。

本市では、平成17年に「西宮市次世代育成支援行動計画」を策定し、安心して子どもを生み、健やかに育てる総合的な子育て環境の充実に取り組んできました。

就学前児童1人当たりの子育て支援に係る予算(右下グラフ参照)をここ5年間で約

1・5倍に増やし、認可保育所の整備などにより待機児童の解消を図るとともに、幼稚園での保護者負担の公私間格差は正などに積極的に取り組みました。

就学前児童1人当たりの子育て関連予算(単位:万円) 21年度 約57万円 総額約165億円 25年度 約87万円 総額約244億円

幼稚園への就園  
大きく支援

私立幼稚園への就園奨励助成金を増額(☆)

また、他の自治体に先駆けて、全ての小・中学校での完結食の実施や、乳児等・こども医療費助成の中学生3年生まで一部負担金の無料化などを行いました。

さらに、27年度から国では、「子ども・子育て支援新制度(以下、新制度)」が施行されます。重点である質の高い児童の教育・保育の総合的な提供や保育の量的拡大・確保、地域の子ども・子育て支援のより一層の充実を図るために、幼稚園に通う園児の保護者を対象とした就園奨励助成金を交付しており、幼稚園に通う園児の保護者を対象とした就園奨励助成金を交付しており、平成23年度から3年間で約4億円を増額してきました。